

全国学力・学習状況調査問題活用のための 児童生徒向けサポート動画

学校で

- ・国語と算数・数学の全ての問題を1教科おおよそ45分で解説
(中学校はおおよそ50分)

家庭で

- ・大問(領域)ごとの視聴も可能

わかりやすい解説で、 子供たちの学びをサポートします



ぐんまの子供のための

オンライン
学習支援
サイト

群馬県総合教育センター

検索

ぐんまの子供のオンライン学習支援サイト内
↳ 全国学力学習状況調査児童生徒向けサポート動画
※ログインするには、IDとパスワードが必要です



【配信内容】

小学校 国語	①「話すこと・聞くこと」 必要な情報を得るために、工夫して取材をしたり、取材したことを基に自分の考えをまとめたりする ②「書くこと」 文章全体の構成や表現を工夫して提案する文章を書く ③「読むこと」 本文中の言葉を基に、場面の様子を捉え、登場人物の気持ちを想像する
小学校 算数	①[1]「オリンピック・パラリンピック」(5年小数倍、3年長さ、4年面積・わり算) ②[2]「角柱と円柱の側面」(5年角柱・円柱・円周率・比例、2年乗法) ③[3]「分数の加法と小数の加法」 (5年分数のたし算、3年分数の表し方、4年小数のたし算・小数のしくみ) ④[4]「緑のカーテン」(5年百分率、3年棒グラフ、4年折れ線グラフ)
中学校 国語	①「話すこと・聞くこと」 資料や機器などを効果的に活用した話し方について理解する ②「読むこと」 文章の展開に即して内容を捉える ③「書くこと」 自分の考えが読み手に効果的に伝わるように書く
中学校 算数	①[1]～[5]「知識・技能を問う問題」 (1年正の数と負の数、文字を用いた式、平面図形、資料の活用、2年一次関数) ②[6]「紙パック」(1年比例) ③[7]「三角形から四角形」(2年図形の性質) ④[8]「病院の待ち時間」(1年資料の活用) ⑤[9]「連立方程式」(2年連立方程式)

動画の見方

～学校で見る場合～

準備

- ・全国学力・学習状況調査の問題用紙、
- ・解答（解答用紙や個人票）・筆記用具

見る時間

- ・国語や算数（数学）の授業の中で
- ・朝の会等で少しずつ

使い方の例

① 自分で解いた問題と解答を用意する



② サポート動画を視聴する

- ・動画を見ながら自分で丸をつけることもできます

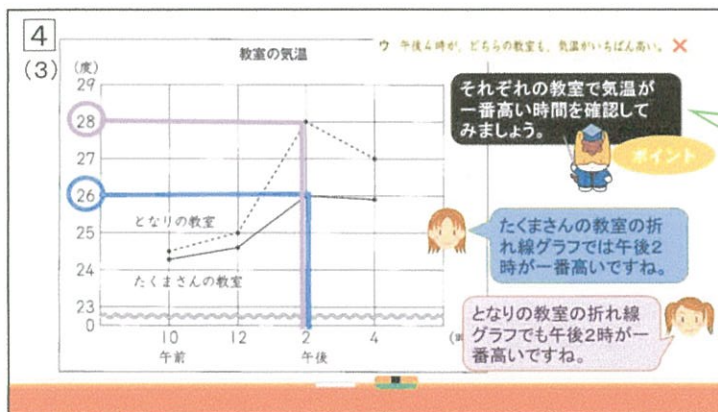


③ 振り返りをする

- ・動画を見て大切だと思ったことをまとめたり、もう一度問題にチャレンジしたりします



☆宿題等で家庭で見るときには、家の人と一緒に見ましょう



自分で解いた問題の意味がわかります

これからの授業で大切になる考え方がわかります

動画を活用することで、スピーチだけでは伝わらない部分を補足できるね。

理由や根拠を述べるときは、図表やグラフなどの具体的な数値をプレゼンテーションソフトで示すと説得力が増すね。

内容に応じて・・・
理由や根拠を述べるときは、図表やグラフなどの具体的な数値をプレゼンテーションソフトで示すと説得力が増すね。

プロジェクターを使って、写真や絵などの資料を大きく映すと内容が伝わりやすいね。
相手に効果的に伝えるには、**目的**や**状況**、**相手**に応じて、使う資料や機器を変えます。

活用
資料や機器を効果的に使って伝える

